

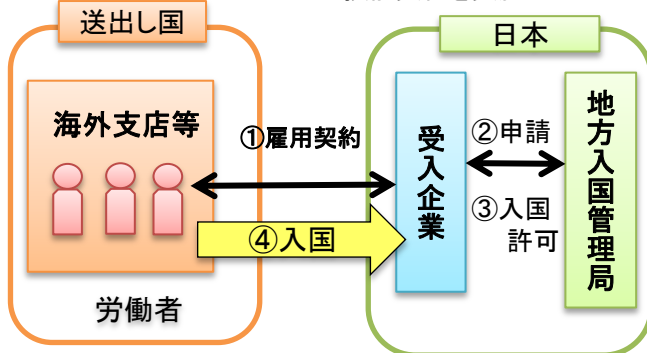
技能実習制度の仕組み

開発途上国等の「人づくり」に一層協力するため、技能移転の仕組みとして平成5年に創設。(平成22年7月:改正入管法の施行)

技能実習制度の受入れ機関別のタイプ

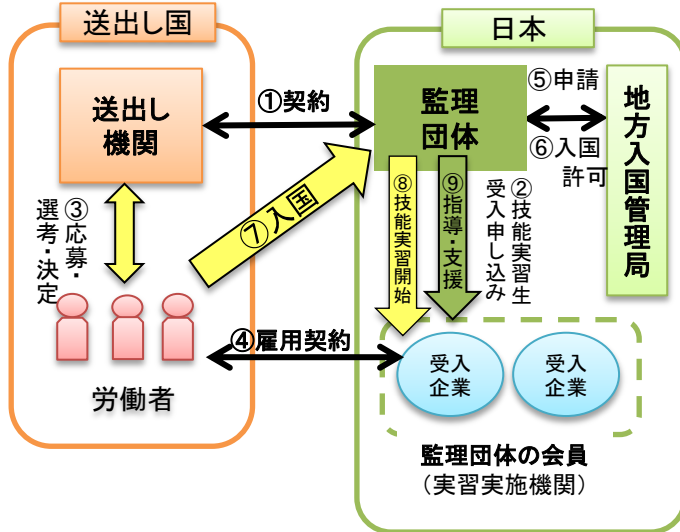
【企業単独型】

日本の企業等が海外の現地法人、合併企業や取引先企業の職員を受け入れて技能実習を実施



【団体監理型】

営利を目的としない団体(監理団体)が技能実習生を受入れ、傘下の企業等で技能実習を実施



技能実習の流れ

